



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年2月12日

上場会社名 竹田印刷株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7875 URL https://www.takeda-prn.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 眞一
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営統括本部長 (氏名) 井川 誠 TEL 052-871-6351
 四半期報告書提出予定日 2019年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	25,835	△2.1	353	△21.6	430	△15.3	272	△19.7
2018年3月期第3四半期	26,390	5.5	450	△0.0	508	5.4	339	△0.7

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 49百万円 (△91.7%) 2018年3月期第3四半期 587百万円 (3.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	33.75	—
2018年3月期第3四半期	42.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	31,081	15,613	49.8	1,916.20
2018年3月期	32,129	15,687	48.4	1,933.67

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 15,490百万円 2018年3月期 15,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	7.00	—	11.00	18.00
2019年3月期	—	8.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2018年3月期の期末配当11.00円には、東証第二部上場記念配当4.00円を含む。

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	△1.1	600	△21.8	650	△18.1	450	△21.3	55.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 __社（社名）、除外 __社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	8,781,000株	2018年3月期	8,781,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	696,846株	2018年3月期	731,846株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	8,067,354株	2018年3月期3Q	8,049,230株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第3四半期決算短信」より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境が改善し、設備投資意欲も高まるなど緩やかな回復基調で推移しました。一方、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速が鮮明になりつつあり、景気の先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループが主力としております印刷業界につきましては、国内の景気回復の恩恵を余り受けることなく、紙媒体の縮小、競争の激化、価格の低迷という構図が当第3四半期連結累計期間においても継続しており、大変厳しい状況が続きました。

そのような状況の下でも業績を向上させるべく、当社グループにおきましては、売上の確保、コスト・経費の削減はもちろんのこと、顧客にとっての価値を創出する、または増大させる課題解決（ソリューション）提案、すなわち安易な価格競争に巻き込まれないビジネスモデルへの移行に注力してまいりました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は258億35百万円（前年同期比2.1%減）となりました。利益面では、営業利益3億53百万円（前年同期比21.6%減）、経常利益4億30百万円（前年同期比15.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億72百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

セグメント別の状況は、以下のとおりです。

(印刷)

印刷事業では、紙媒体が縮小し価格の低迷が続く大変厳しい状況の下、生産性向上やコスト削減活動に加え、WEBやシステム開発などのデジタル対応を強化するとともに、ロジスティクス、顧客ニーズに沿ったシステム設計、データ収集・分析、事務局運営などを組み合わせた、顧客の課題解決にフォーカスした活動に注力致しましたが、主力である商業印刷物の落ち込みが顕著でした。

一方、半導体関連マスク事業では、車載機器・スマートフォン・タブレット端末向け等の電子部品の好調により、引き続き、売上・営業利益共に好調を維持しました。

上記の結果、印刷セグメントの売上高は173億20百万円（前年同期比0.7%減）、営業利益は2億56百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

(物販)

物販事業では、コスト低減や品質・環境性能を向上させた商品の提案、自社ブランド機械の販売強化、新規顧客獲得活動などを精力的に行いました。しかしながら、印刷事業と同様に紙媒体の縮小の影響を受け、インキ等の資材販売が減収となりました。機械販売につきましても、ものづくり補助金制度を活用した設備投資需要の取り込みに注力しましたものの減収となりました。また、体制強化のための人件費、販売促進に向けたイベント出展費、支店建設に伴う減価償却費等が増加致しました。

上記の結果、物販事業の売上高は94億4百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益は94百万円（前年同期比56.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、現金及び預金は増加致しましたものの、受取手形及び売掛金の減少、その他流動資産（うち未収入金）の減少などにより、前連結会計年度末に比べ10億47百万円減少し、310億81百万円となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金の減少、その他の流動負債（うち営業外電子記録債務）の減少などにより、前連結会計年度末に比べ9億73百万円減少し、154億68百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ74百万円減少し、156億13百万円となり、自己資本比率は49.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績や景況感を踏まえて見直しを行いました結果、2018年5月14日に公表した予想数値を修正しております。詳細は本日（2019年2月12日）付けにて、別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,842	5,733
受取手形及び売掛金	9,372	7,832
商品及び製品	469	606
仕掛品	268	480
原材料及び貯蔵品	221	267
その他	1,287	610
貸倒引当金	△83	△72
流動資産合計	16,380	15,458
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,410	3,560
機械装置及び運搬具(純額)	632	578
土地	6,138	6,209
リース資産(純額)	1,348	1,520
建設仮勘定	83	64
その他(純額)	179	170
有形固定資産合計	11,793	12,105
無形固定資産	208	183
投資その他の資産		
投資有価証券	2,619	2,121
繰延税金資産	525	614
その他	740	706
貸倒引当金	△136	△107
投資その他の資産合計	3,747	3,334
固定資産合計	15,749	15,623
資産合計	32,129	31,081

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,322	3,649
電子記録債務	2,856	3,080
短期借入金	870	870
1年内返済予定の長期借入金	352	579
リース債務	303	332
未払法人税等	118	22
賞与引当金	470	236
その他の引当金	24	18
その他	1,434	1,159
流動負債合計	10,754	9,948
固定負債		
長期借入金	1,169	849
リース債務	1,066	1,212
長期未払金	144	161
退職給付に係る負債	3,057	3,030
資産除去債務	197	200
その他	51	65
固定負債合計	5,686	5,520
負債合計	16,441	15,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,937	1,937
資本剰余金	1,793	1,800
利益剰余金	11,757	11,876
自己株式	△538	△512
株主資本合計	14,950	15,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	835	558
為替換算調整勘定	18	10
退職給付に係る調整累計額	△239	△180
その他の包括利益累計額合計	614	388
非支配株主持分	123	122
純資産合計	15,687	15,613
負債純資産合計	32,129	31,081

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	26,390	25,835
売上原価	21,417	21,071
売上総利益	4,973	4,764
割賦販売未実現利益戻入額	0	0
差引売上総利益	4,973	4,764
販売費及び一般管理費	4,523	4,411
営業利益	450	353
営業外収益		
受取配当金	46	42
受取賃貸料	13	14
貸倒引当金戻入額	6	23
その他	28	47
営業外収益合計	94	128
営業外費用		
支払利息	20	22
賃貸費用	2	17
その他	13	10
営業外費用合計	36	50
経常利益	508	430
特別利益		
固定資産売却益	14	16
投資有価証券売却益	59	39
その他	—	0
特別利益合計	73	55
特別損失		
固定資産処分損	35	51
投資有価証券評価損	0	17
投資有価証券売却損	2	—
会員権評価損	1	—
その他	5	21
特別損失合計	45	89
税金等調整前四半期純利益	536	396
法人税等	192	121
四半期純利益	344	274
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	339	272

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	344	274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	177	△276
為替換算調整勘定	1	△7
退職給付に係る調整額	63	58
その他の包括利益合計	242	△225
四半期包括利益	587	49
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	581	46
非支配株主に係る四半期包括利益	5	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	17,430	8,959	26,390	—	26,390
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	913	918	△918	—
計	17,435	9,873	27,309	△918	26,390
セグメント利益	229	217	446	3	450

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	17,315	8,519	25,835	—	25,835
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	884	889	△889	—
計	17,320	9,404	26,724	△889	25,835
セグメント利益	256	94	351	1	353

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。